令和４年度　篠原小学校 キャリア教育 実施報告
『自らの将来を考える ！～横浜市の交通を考える仕事の視点から～』

1 キャリア教育の概要

●横浜市立篠原小学校の６年生は自分の将来について考える授業を行っており、「横浜市役所の仕事～横浜市の交通を考える仕事～」をテーマに出前授業を実施しました。

●今回の出前講座のねらいは、様々ある職業の一つとして、都市整備局の公共交通に関する仕事を例に説明し、自らの将来を考えるきっかけとすることにあります。

■キャリア教育について

【日時】　令和４年９月 12 日(月)
　　２～４校時　9:30～12:15

【対象】　篠原小学校 ６年生（115 人）

【目的】　・講話を通じ自分の将来や就きたい職業について考えるきっかけとする。

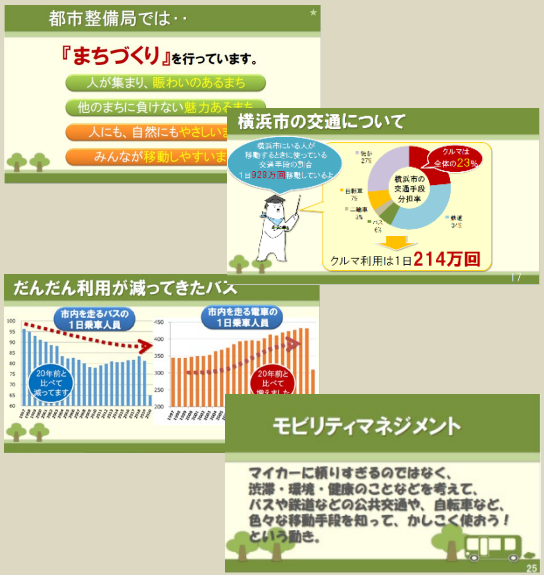
【内容】　説明用パワーポイントを用いた講話
▼主なテーマ
・市役所の仕事、都市交通課の仕事
・モビリティマネジメントについて
・具体的な業務の流れや心がけ
…など

2「横浜市交通分野で働く人のお仕事」の講話

●授業では、パワーポイントを活用し、職員が児童と同じ年齢の頃就きたいと思っていた仕事や、学生時代に勉強したこと、市役所で働こうと思った経緯などに触れ、自身の将来のことを考える大切さを伝えました。

●都市整備局で行っている取組やまちづくりの裏側について学んでもらいました。また、モビリティマネジメントの取組を例にして、公務員の仕事を簡潔に説明し、横浜市役所の職員としての仕事のやりがいなどについても話をしました。

■講話に用いた説明用パワーポイント



3 キャリア教育を終えて

●授業を通し、「働く」とはどのようなことなのか、具体的な職業を例に知ってもらいました。公務員の仕事に限らず、自分自身の将来の夢や未来について考えるきっかけとなった児童もたくさんいました。

●都市整備局の仕事の説明を通し、公共交通を取り巻く環境や交通事業者の現状を知り、様々な移動手段がある中で、それぞれの良い点・あまり良くない点を理解し、目的や行き先に応じて公共交通をかしこく使う、「モビリティマネジメント」の考え方の重要性についても伝えました。

■授業の様子